

2025 年 5 月 22 日

Honda のインドにおける二輪車生産・販売現地法人であるホンダモーターサイクルアンドスクーターインディアプライベート・リミテッド（本社：インド・ハリヤナ州 社長：大谷 包）は、本日、以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします。

インドの二輪車第四工場に生産ラインを新設し生産能力を拡大

Honda のインドにおける二輪車生産・販売現地法人であるホンダモーターサイクルアンドスクーターインディアプライベート・リミテッド（以下、HMSI）は、第四工場（グジャラート州 アーメダバード地区 ヴィットラルプール）に第四生産ラインを新設します。2027 年の稼働を予定しており、年間生産能力は 65 万台です。また、第四工場全体では 261 万台と、Honda において世界最大の二輪完成車組み立て工場となります。



HMSI 第四工場の外観



HMSI 第四工場の二輪車生産ライン

現在 HMSI は、インド国内 4 カ所に生産工場を保有しており、年間生産能力の合計は 614 万台になります。また、累計の生産台数は 2001 年の生産開始から 25 年目となる今年の 4 月に 7000 万台を達成しています。

第四工場は、2016 年 2 月に年間生産能力 60 万台で稼働を開始し、同年 6 月には第二ラインの稼働により生産能力は 120 万台に拡大しました。さらに 2024 年 1 月には第三ラインも稼働し、現在は年間 196 万台の生産能力を有しています。

今回、約 92 億ルピー（1 ルピー=1.75 円、日本円で約 161 億円）を投資して、第四工場の敷地内に 125cc クラスの二輪車を年間 65 万台生産することができる第四ラインを建設します。

これにより 1800 人の新規雇用を創出し、第四工場全体の生産能力は 261 万台となり、Honda において世界最大級の二輪完成車組み立て工場になります。

また、HMSI 全体での年間生産能力は、第四工場の第四ラインに加え、今後その他の工場でも予定しているさらなる生産能力の拡大により、現在の 614 万台から 2027 年には約 700 万台となる見込みです。

■HMSI 社長 大谷 包（おおたに つつむ）のコメント

「Honda は、この世界最大の二輪市場において長きにわたり、お客様の喜びの拡大を目指して投資を続け、生産能力の拡大をしてまいりました。25 年目を迎える今年、皆様のご支援の下、HMSI は累計生産 7000 万台の節目を迎えることができました。今回の第四工場における追加投資により、Honda にご期待・ご信頼をいただいている世界中のお客様へ、魅力ある商品とサービスをお届けし、インド二輪事業のさらなる盤石化を進めていきます」

ホンダモーターサイクルアンドスクーターインディアプライベート・リミテッド/ Honda Motorcycle & Scooter India Pvt. Ltd.概要

■設立

1999 年 8 月（生産開始：2001 年 5 月）

■本社所在地

ハリアナ州グルグラム地区 IMT マネサール

■資本金

31 億ルピー

■出資比率

本田技研工業株式会社	97%
Asian Honda Motor Co., Ltd.	3%

■代表者

社長 大谷 包

■事業内容

二輪車の製造・販売

■生産能力

第一工場（ハリアナ州 グルグラム地区 マネサール）38 万台／年
第二工場（ラジャスタン州 アルワル地区 タブカラ）130 万台／年
第三工場（カルナータカ州 ベンガルール地区 ナルサプーラ）250 万台／年
第四工場（グジャラート州 アーメダバード地区 ヴィッタルプール）196 万台／年

■生産機種

ガソリン車：Activa、Activa125、Aviator、CB200X、CB300F、CB300R、CB350、
CB350 H'ness、CB350 RS、CD110、Dio、Dio125、Dream、Hornet、
Livo、Navi、Neo、Shine、Shine100、Shine SP、SP125、Unicorn、X blade
電動二輪車：ACTIVA e:、QC1

■従業員数

約 2 万 3000 名